

多くの方へ真備の文化を通した心の復興を始めることが出来た

倉敷市真備創作舞台育成事業実行委員会 マービーミュージカル in 倉敷

活動の目的

今企画当初、2018年西日本豪雨災害を負った真備地域の復興を物理的側面だけでなく真の復興は心からの復興が必要であるとの考えを基に十数年継続されてきたマービーミュージカルin倉敷2023年公演（予定）のプレ公演を中心として真備地域で活動してきた文化団体の文化祭（対面式）を開催することで本当の復興を始めることを目的としていました。しかし先の新型コロナウイルスの蔓延、感染者拡大により当初対面で企画されていた今事業も災害からの心の復興の始まりの第1歩としてだけでなく、新型コロナウイルスへ立ち向かい、新たな生活様式の中から生まれる文化を届けることにより真備、そしてそれらを取り囲む多くの人に対してのエールとなる文化発信の創造を目的としています。

活動の内容及び経過

今回、当初「マービープレフェスTSUDOU～次へ行く為に私達は忘れない～」としてマービーミュージカルのプレ公演を中心とした参加型対面方式の公演、文化祭を開催する予定でしたが、先にご連絡したように2020年年末より新型コロナウイルス感染者増加に伴い、感染予防の観点より、2020年度はその内容を対面式から配信（オンライン）へ、そしてタイトル名も「マービー復興文化祭2021オンラインHAJIMERU」へと変更し3部構成とし開催いたしました。

2020年度タイトル

「マービー復興文化祭2021オンラインHAJIMERU」

2021年3月28日（日）

第1部 13:00～16:30

マービー復興文化祭2021オンラインHAJIMERU
各発表会

第2部 18:00～

マービーミュージカル 20年の歩み
(ZOOMライブ配信&舞台動画)

第3部 28日午前中に開催の「災害語り部大会」の
模様を収録、後日オンライン配信

活動の成果・効果

今回は本体対面式のマービーミュージカルのプレ公演（参加）を実施する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大、感染予防の観点からオンライン文化祭という形式に変更を余儀なくされました。しかし、参加団体の方達、視聴していただいた方達からの声をお伺いすると豪雨災害からの約3年、それぞれの団体は活動再開が出来ました。オンライン配信とはいえ表現し届ける事、それを観覧することが出来たこ



参加団体 リハーサル風景1



参加団体 リハーサル風景2



参加団体 リハーサル風景3



本番風景

とは災害前の真備地区で交わされた多くの懐かしい笑顔を思い出す事となり、各団体、視聴者両方が力をもらえたとの声を多く聴くことが出来ました。まさにその多くの感想が私たちの目指す文化が持つ力であり本当の復興が始まる「はじまり」の第1歩になったと強く感じています。

今後の課題と問題点

今回の事業は新型コロナウイルス感染予防の為、タイトルも「マービー復興文化祭オンライン2021HAJIMERU」とタイトルも開催方式もオンラインと形を大きく変えましたが当初の事業の目的であった、災害後の真備を離れた方々に真備から発信する文化をエールとして届け本当の復興（心の復興）の第1歩を届けることが出来ました。2021年度はその企画継続を中心にコロナ禍に対応した新しい生活様式の中での一般参加型マービーミュージカルプレ公演の開催の方法と地域文化の発信力をさらに磨きつつ開催していくことが特に課題とされるところと考えています。コロナ禍だからこそ身近な地域から芸術の生み出す力を届け、人と人の心を繋ぐことをどのように創造するかより必要と考えています。

- 代表者：大熊正喜 ●所在地：倉敷市玉島長尾
- TEL：090-3639-0993
- E-MAIL：maabiimusical2018@gmail.com
- URL：https://www.facebook.com/maabiimusical/
- 設立年：2020年 ●メンバー数：30名